

科目ナンバリング		U-LAS22 10004 SO48							
授業科目名 <英訳>	フランス語 I B (文法) 再履修クラス F1162 Elementary French B Re-take class				担当者所属 職名・氏名	人間・環境学研究科 教授 守田 貴弘			
群	外国語科目群			分野(分類)				使用言語	日本語及びフランス語
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習(外国語)(対面授業科目)		
開講年度・ 開講期	2026・前期		曜時限	金3		配当学年	2回生以上	対象学生	全学向
【授業の概要・目的】									
フランス語初級文法後期の再履修クラスであり、初級文法の後半部分の段階的学習を通じて、フランス語の仕組みを総合的に習得することを目的とする。									
【到達目標】									
初級文法のしくみを理解し、辞書を引けば文の意味がわかり、かんたんなフランス語の文章が書ける程度の基礎的な運用能力・読解能力を身につけることを目的とする。									
【授業計画と内容】									
フランス語初級文法の仕組みを段階的かつ体系的に学び、各課に付された練習問題・仏文和訳・和文仏訳などを教室で解くことで、文法事項の内容を確認し理解を深める。この講義はフィードバック(方法は別途連絡)を含む全15回で行う。後期は次の文法項目について、2~3回の授業を行う。									
7課 補語人称代名詞、受動態、使役									
8課 代名動詞、非人称構文									
9課 直説法半過去・大過去、現在分詞									
10課 直説法単純未来、中性代名詞、前置詞を伴う関係代名詞									
11課 条件法、知覚動詞									
12課 接続法									
【履修要件】									
「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。									
【成績評価の方法・観点】									
小テストなどの平常点や授業への参加度を総合して判定する。成績評価基準の詳細については、授業中に指示する。詳細については授業で説明する。									
【教科書】									
京都大学フランス語部会 『フランス語文法体系』(白水社, 2023) ISBN:9784560061428									
【参考書等】									
(参考書) 授業中に紹介する									
【授業外学修(予習・復習)等】									
履修する人は、あらかじめ授業の前に辞書を引いて単語の意味を調べたり、練習問題を解いたりする予習と、授業の後での自宅での復習が不可欠である。									
【その他(オフィスアワー等)】									
【主要授業科目(学部・学科名)】									